

1. 集 計(上段:患者数, 下段:定点当たり患者数)

感 染 症 名	保 健 所 支 所					第6週 合 計	2025年 累 計
	青葉	宮城野	若林	太白	泉		
1 RSウイルス感染症	2 0.29	7 1.40	1 0.25	4 0.67	6 1.20	20 0.74	50
2 咽頭結膜熱	0 0.00	7 1.40	7 1.75	2 0.33	1 0.20	17 0.63	95
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	8 1.60	16 4.00	11 1.83	7 1.40	46 1.70	260
4 感染性胃腸炎(小児科)	28 4.00	37 7.40	65 16.25	22 3.67	20 4.00	172 6.37	649
5 水痘	3 0.43	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.60	6 0.22	41
6 手足口病	2 0.29	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	3 0.11	12
7 伝染性紅斑	7 1.00	10 2.00	9 2.25	33 5.50	9 1.80	68 2.52	408
8 突発性発しん	0 0.00	2 0.40	0 0.00	1 0.17	1 0.20	4 0.15	24
9 ヘルパンギーナ	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
10 流行性耳下腺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	1 0.04	9
11 インフルエンザ	68 6.18	20 2.50	25 3.57	64 6.40	79 9.88	256 5.82	4,057
12 新型コロナウイルス感染症	57 5.18	19 2.38	44 6.29	29 2.90	39 4.88	188 4.27	1,238
13 急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
14 流行性角結膜炎	5 2.50	0 0.00	0 0.00	1 1.00	0 0.00	6 1.00	29
15 感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0 0.00	0 0.00	- -	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
16 クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0 0.00	0 0.00	- -	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
17 細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	- -	0 0.00	1 1.00	1 0.20	1
18 マイコプラズマ肺炎	0 0.00	1 1.00	- -	1 0.50	1 1.00	3 0.60	20
19 無菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	- -	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
20 マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.50	0 0.00	3 0.11	43
21 川崎病	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5
22 不明発しん症	1 0.14	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	2 0.07	11

※1～10:小児科定点, 11～12:インフルエンザ/COVID-19定点, 13～14:眼科定点, 15～19:基幹定点, 20～22:その他

※記載データは速報値です。追加・訂正報告分は、累計数及びグラフに反映されています。

※詳細な推移につきましては、次ページ以降のグラフにてご確認ください。感染症ごとのコメントは下記に記載しています。

2. 情 報

◇ 市内全数報告:結核 2例(肺結核 1例, 無症状病原体保有者 1例), 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O121 VT2), アメーバ赤痢 1例(腸管アメーバ症), 急性脳炎 1例(インフルエンザウイルスAH1pdm09)

◇ 市内の状況 ◆定点把握対象感染症

- ・感染性胃腸炎(小児科):仙台市全体の定点当たり報告数は前週比+24%で3週連続増加した。
- ・伝染性紅斑:仙台市全体の定点当たり報告数は前週比-14%で2週連続減少したが、警報レベルを継続中である。
- ・インフルエンザ:仙台市全体の定点当たり報告数は前週比-33%で4週連続減少した。
- ・新型コロナウイルス感染症:仙台市全体の定点当たり報告数は前週比-21%で2週連続減少した(前週は5.41)。

◇ 2025年第6週市内インフルエンザによる入院患者発生状況(基幹定点) ◆3例

◇ 2025年第6週市内新型コロナウイルス感染症による入院患者発生状況(基幹定点) ◆22例

◇ 2025年市内麻しん患者発生状況 ◆報告はない。

◇ 病原体検出情報(病原体定点提出検体) ◆今週は検出されていない。

◇ 国内情報(2025年2月12日現在)

～感染性胃腸炎(小児科)～

仙台市内における定点当たり報告数は増加傾向を示しています。第6週には、市立小学校で集団感染が疑われる事例が確認されました。

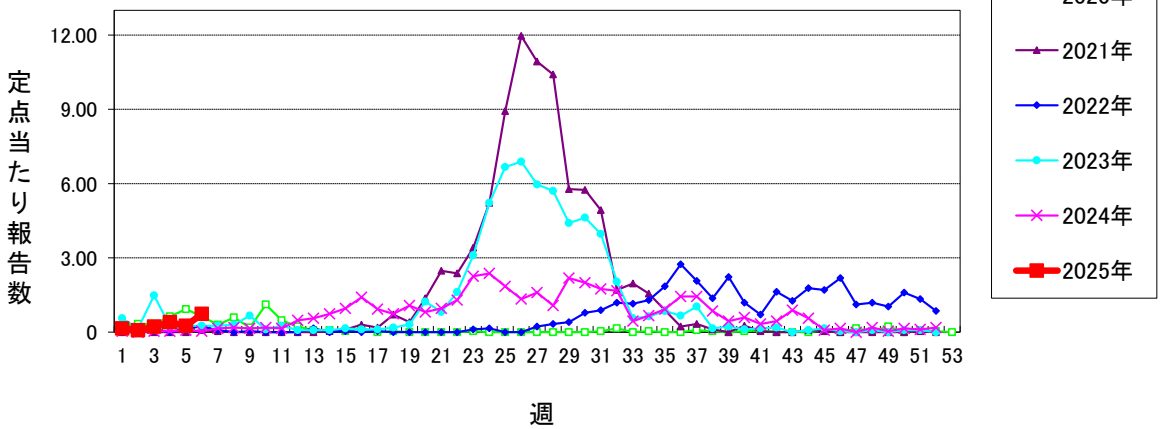
感染性胃腸炎は細菌またはウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症で、原因はウイルス感染(ノロウイルスやロタウイルスなど)が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。さらに感染が拡大する可能性がありますので、引き続き今後の動向に注意してください。

感染性胃腸炎の基本的な予防対策は、石けんと流水による手洗いの励行、食品の十分な加熱(85℃～90℃で90秒以上)です。また、患者の便や吐物には多量の病原体が含まれているため、処理をするときはマスクや手袋を着用し、周囲に飛散しないよう十分注意して行う必要があります。特にウイルスはアルコール消毒剤の効果が低いことから、手すり、ドアノブ、床等の消毒には塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)を使用しましょう。

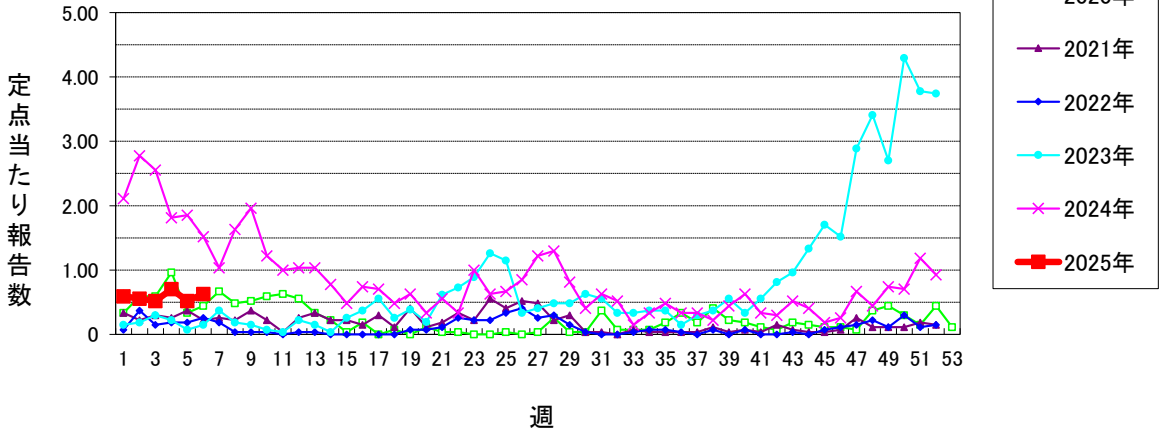
仙台市定点週報告対象疾病の推移(1)

〈2025年 第6週〉

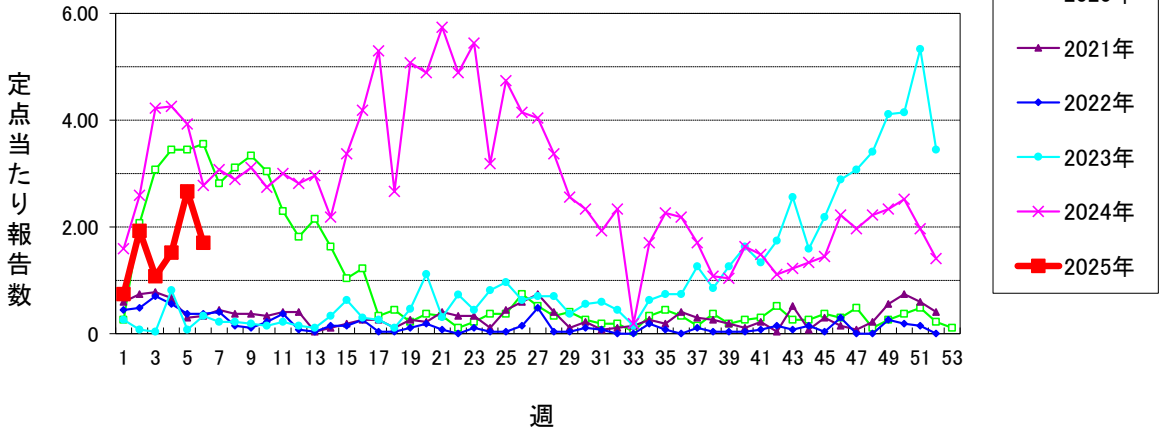
RSウイルス感染症



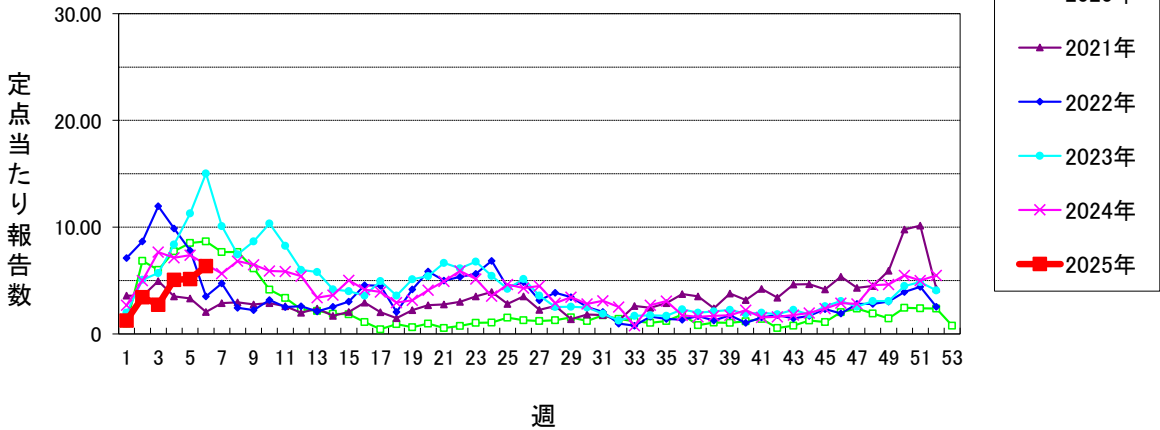
咽頭結膜熱（警報開始基準値3 警報終息基準値1）



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（警報開始基準値8 警報終息基準値4）



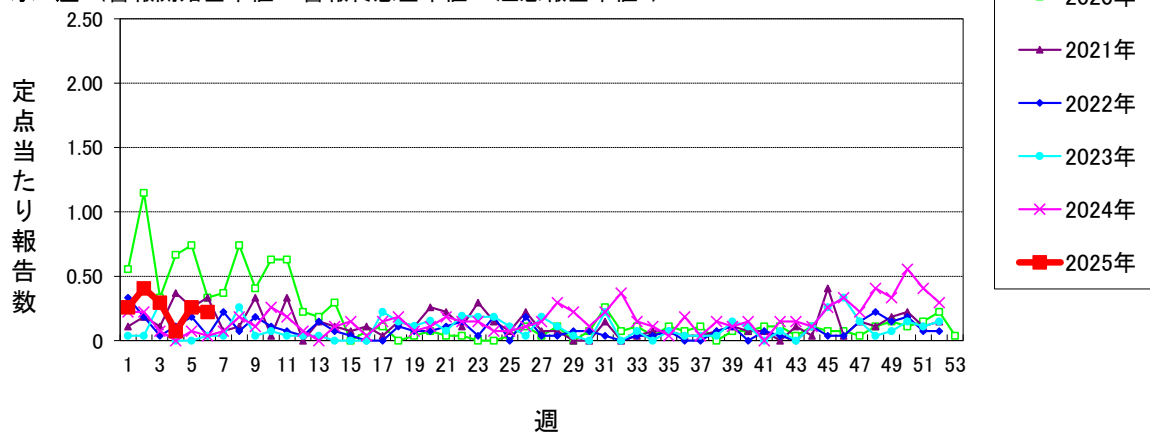
感染性胃腸炎（小児科定点）（警報開始基準値20 警報終息基準値12）



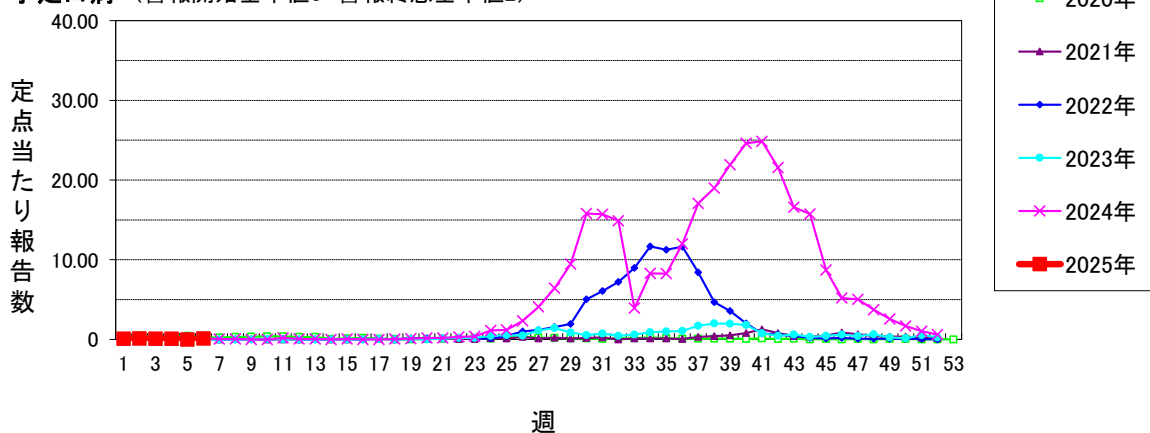
仙台市定点週報告対象疾病の推移(2)

〈2025年 第6週〉

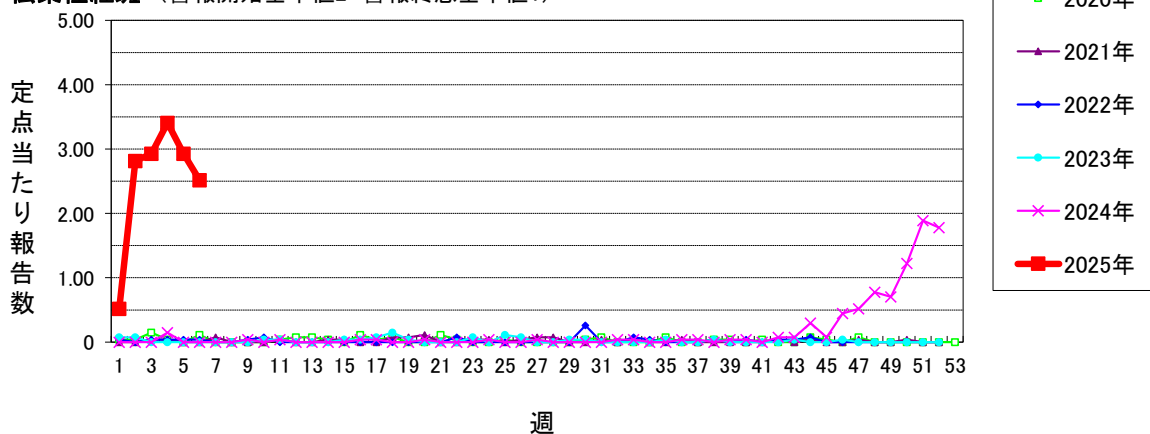
水痘（警報開始基準値2 警報終息基準値1 注意報基準値1）



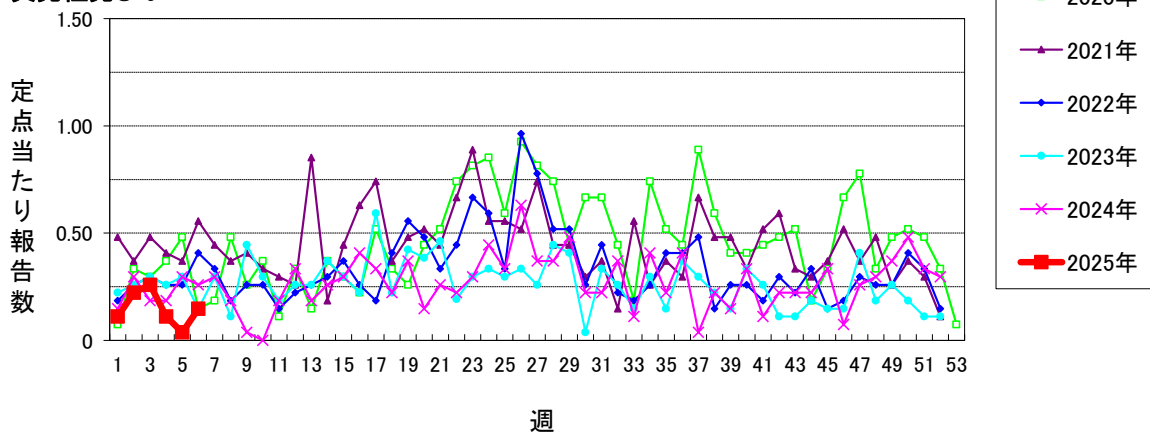
手足口病（警報開始基準値5 警報終息基準値2）



伝染性紅斑（警報開始基準値2 警報終息基準値1）



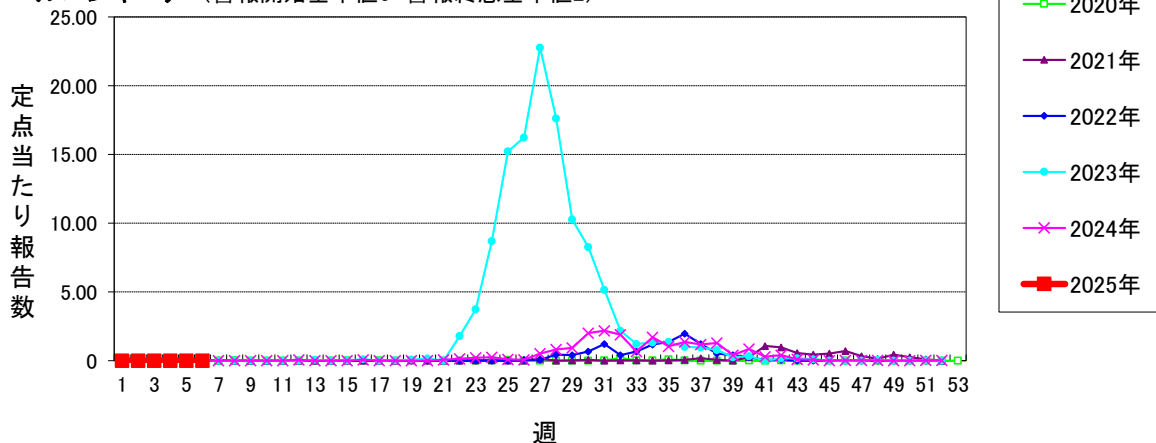
突発性発しん



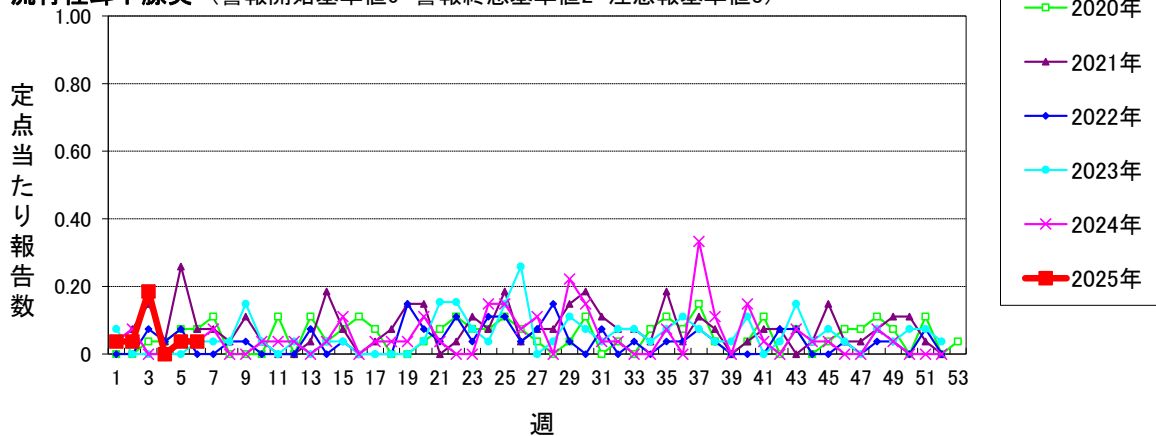
仙台市定点週報告対象疾病の推移(3)

〈2025年 第6週〉

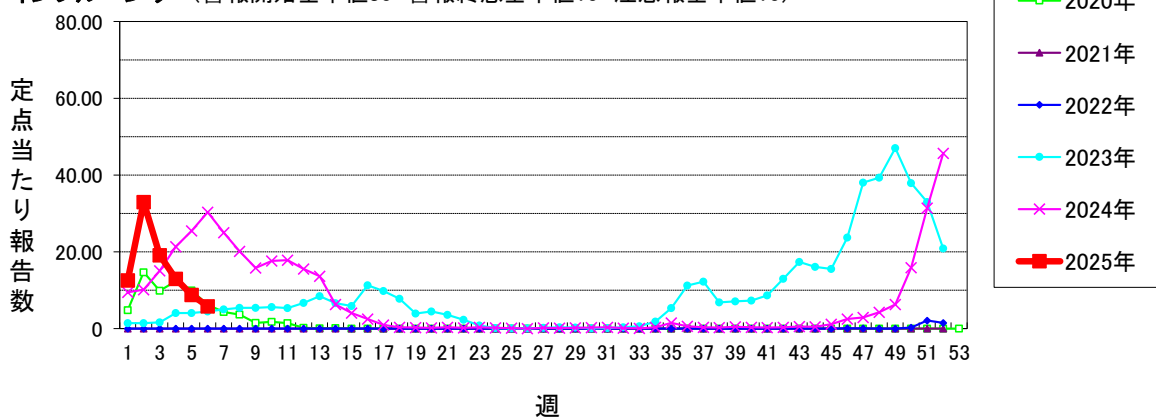
ヘルパンギーナ（警報開始基準値6 警報終息基準値2）



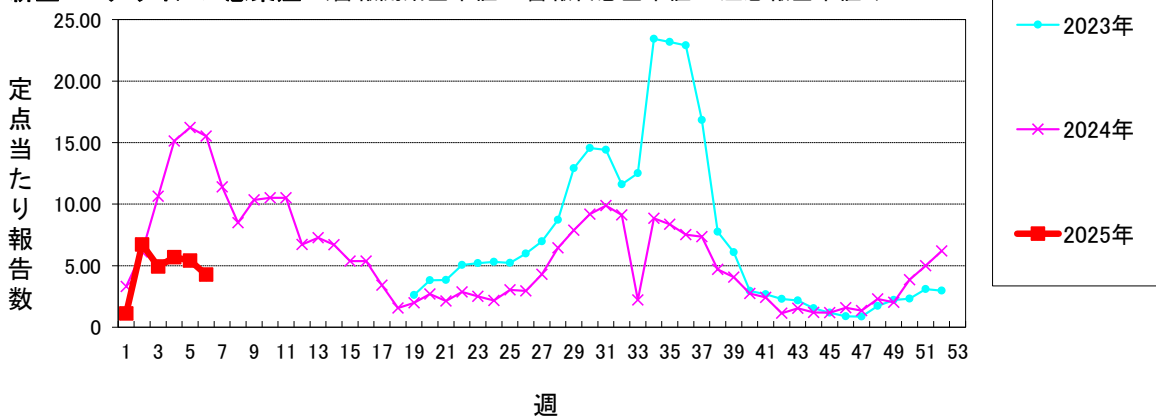
流行性耳下腺炎（警報開始基準値6 警報終息基準値2 注意報基準値3）



インフルエンザ（警報開始基準値30 警報終息基準値10 注意報基準値10）



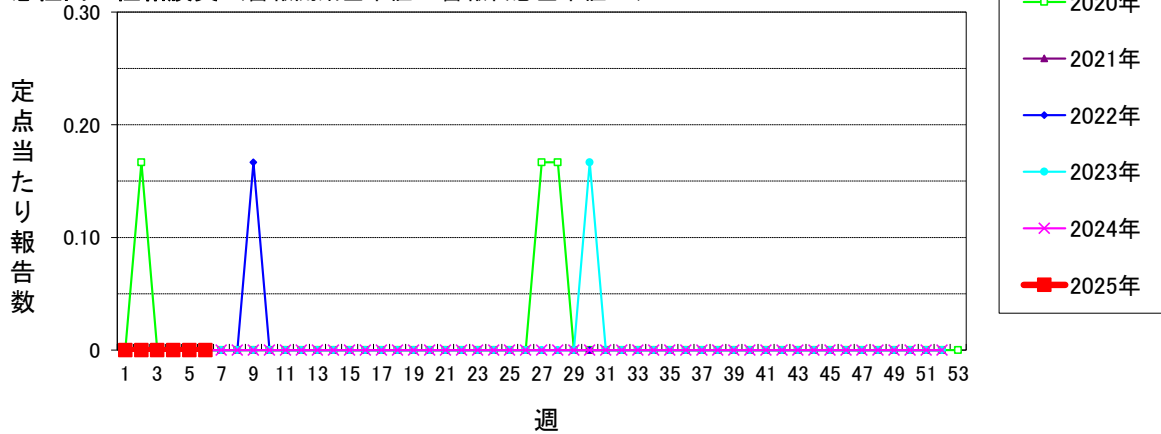
新型コロナウイルス感染症（警報開始基準値- 警報終息基準値- 注意報基準値-）



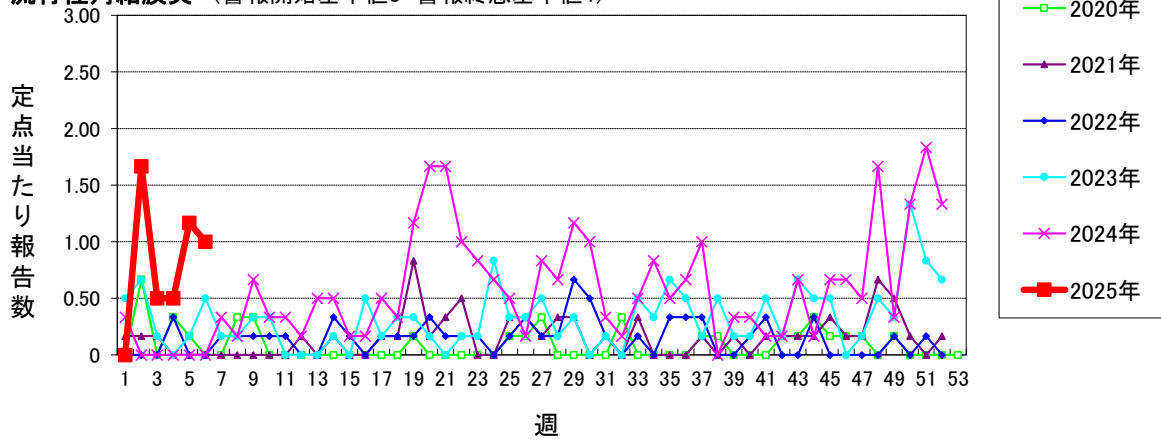
仙台市定点週報告対象疾病の推移(4)

〈2025年 第6週〉

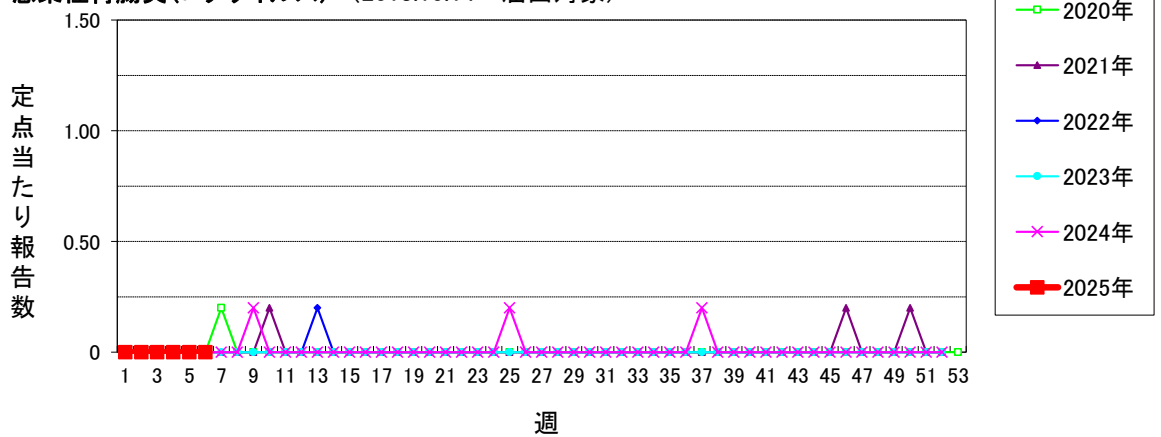
急性出血性結膜炎（警報開始基準値1 警報終息基準値0.1）



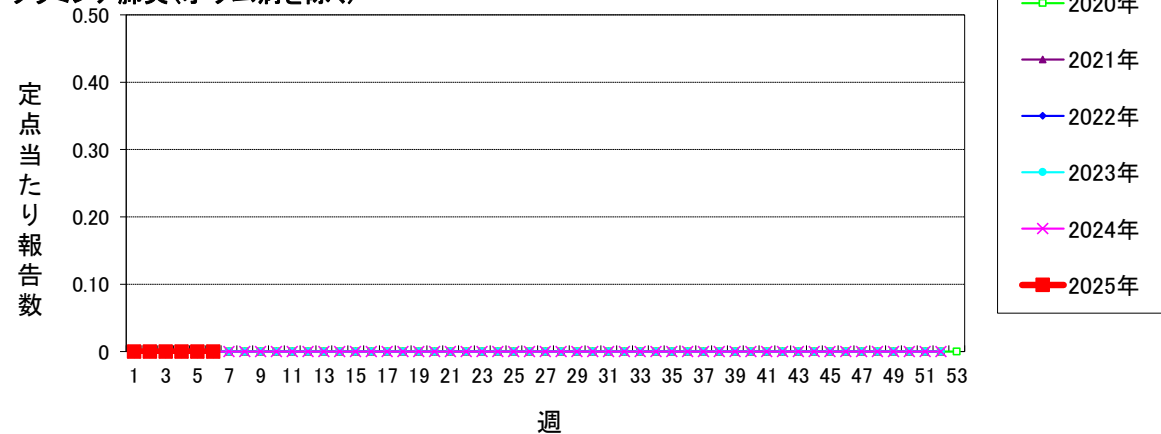
流行性角結膜炎（警報開始基準値8 警報終息基準値4）



感染性胃腸炎(ロタウイルス)（2013.10.14～届出対象）



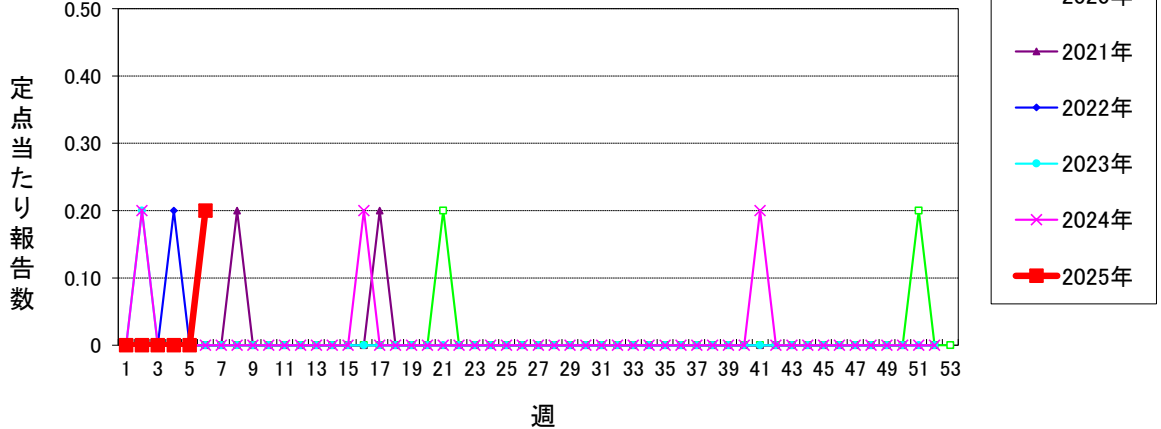
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



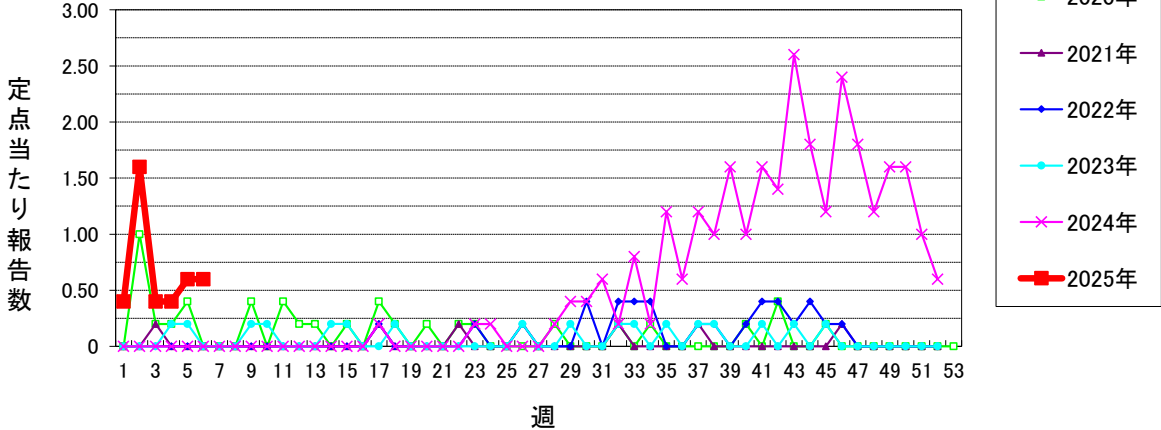
仙台市定点週報告対象疾病の推移(5)

〈2025年 第6週〉

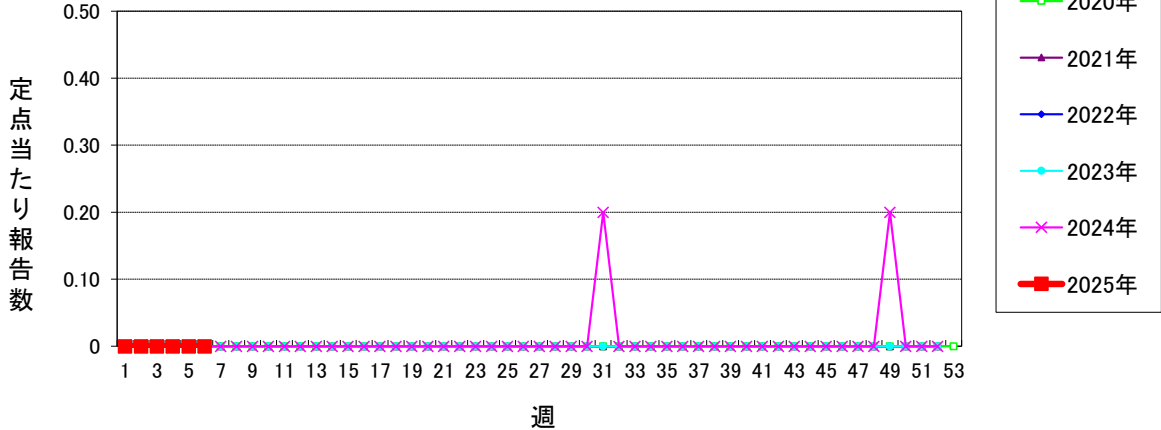
細菌性髄膜炎



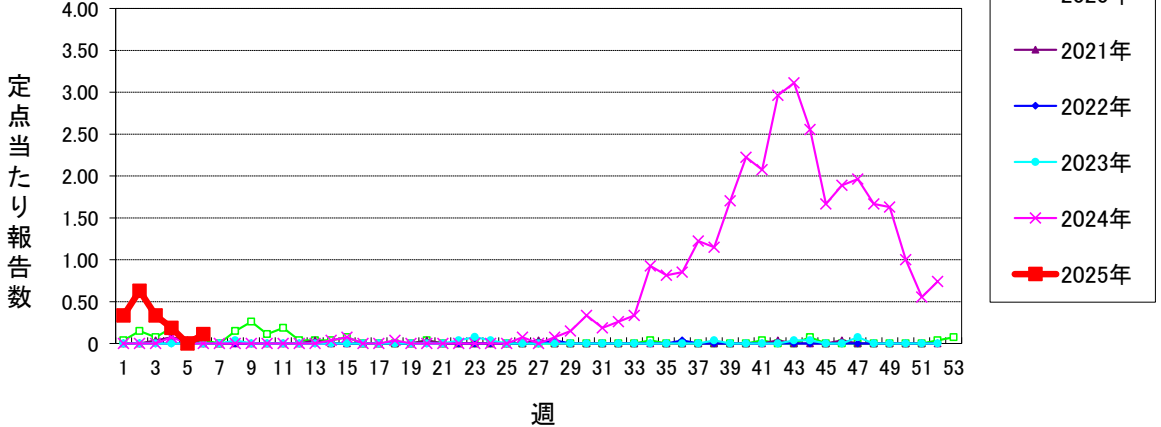
マイコプラズマ肺炎



無菌性髄膜炎

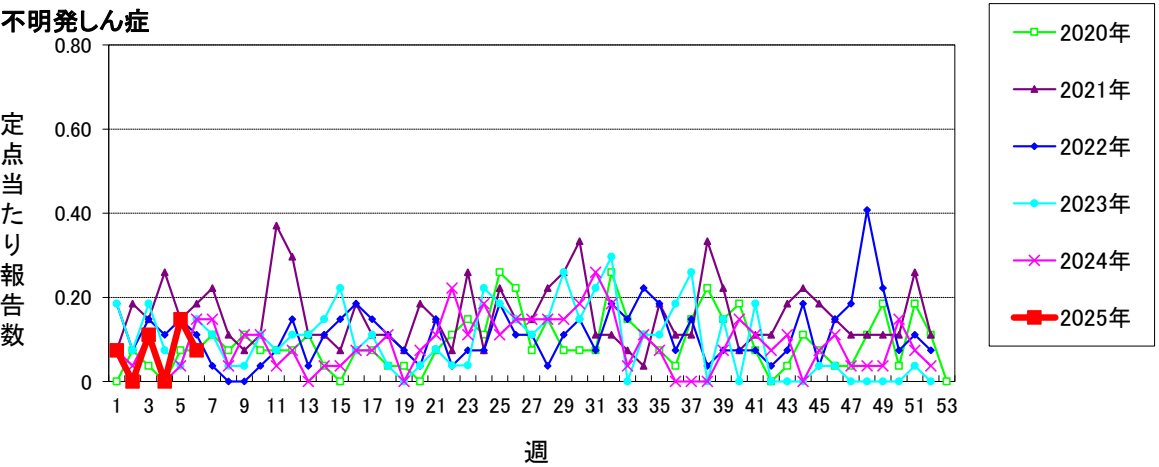
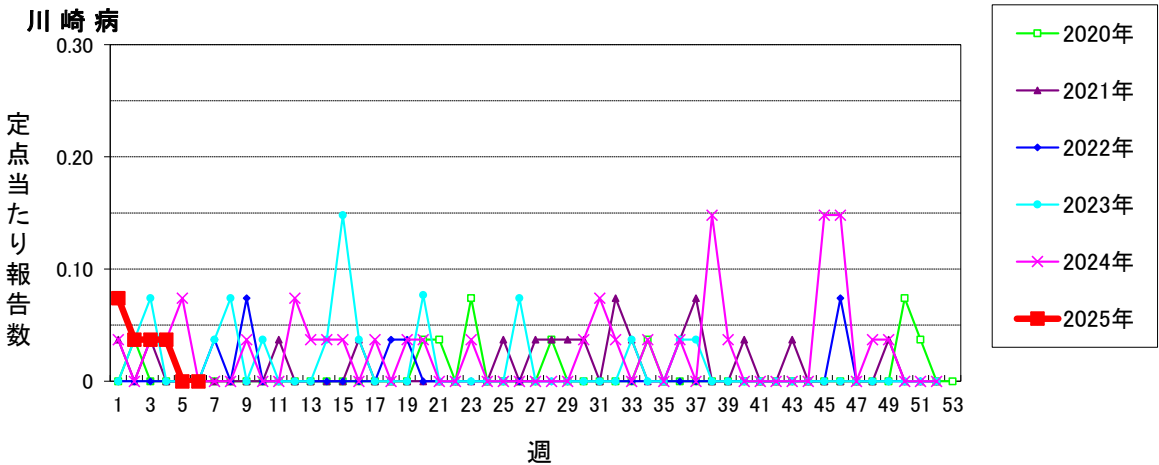


マイコプラズマ肺炎(小児科定点)



仙台市定点週報告対象疾病の推移(6)

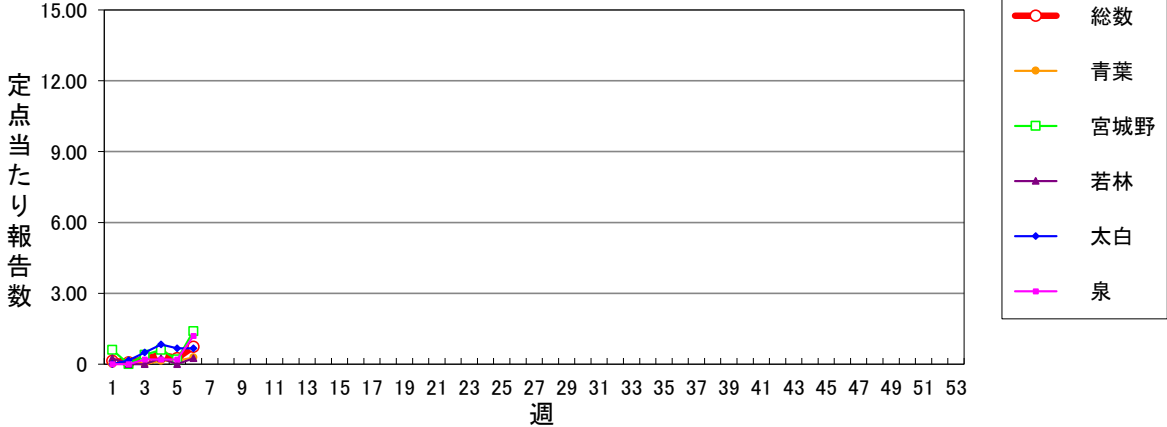
〈2025年 第6週〉



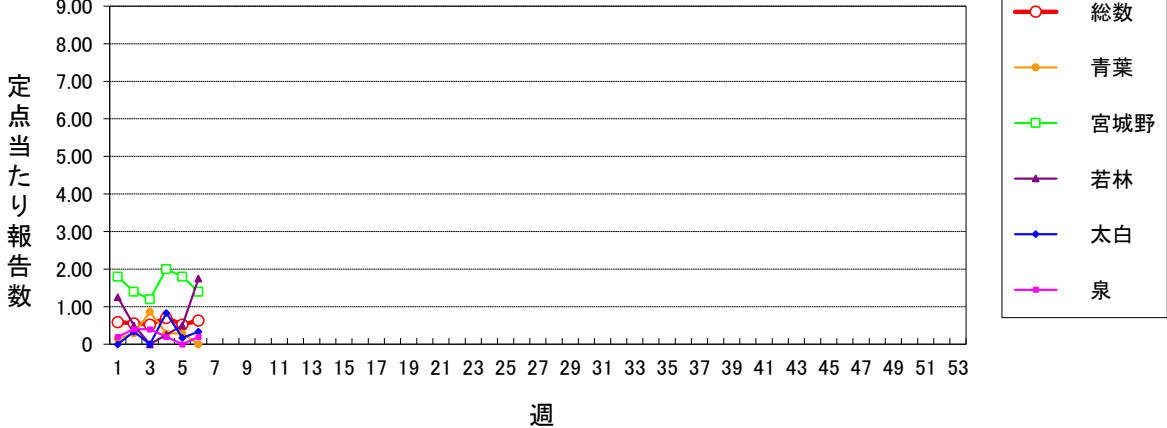
仙台市定点週報告対象疾病 各区分推移(1)

〈2025年 第6週〉

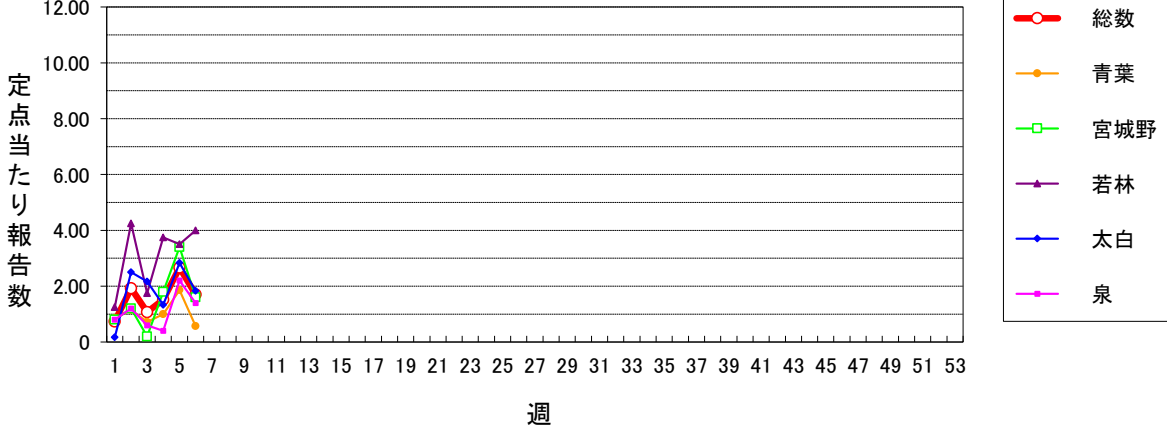
RSウイルス感染症



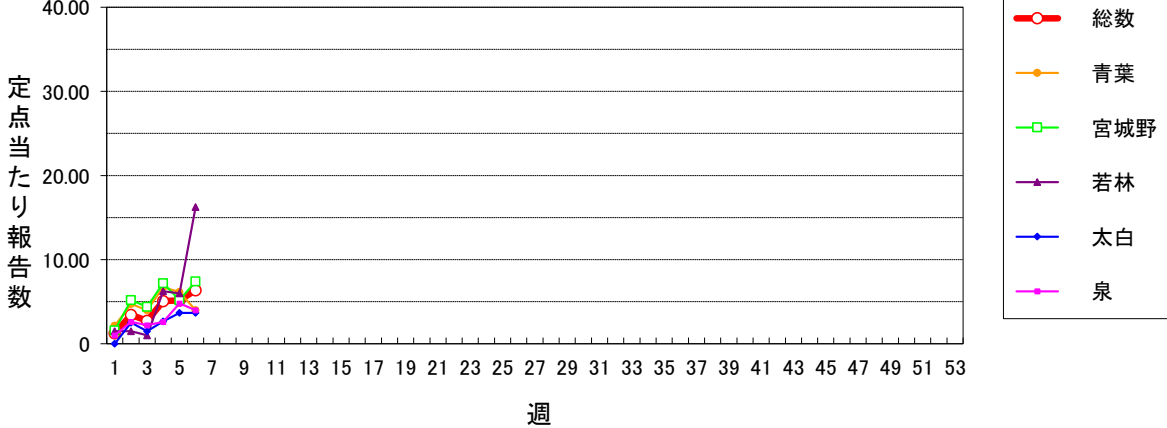
咽頭結膜熱（警報開始基準値3 警報終息基準値1）



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（警報開始基準値8 警報終息基準値4）

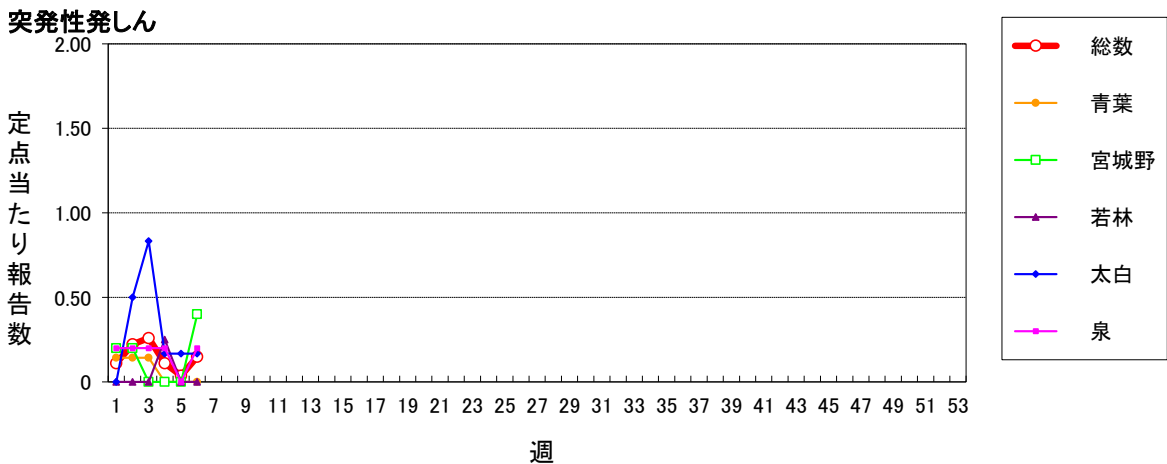
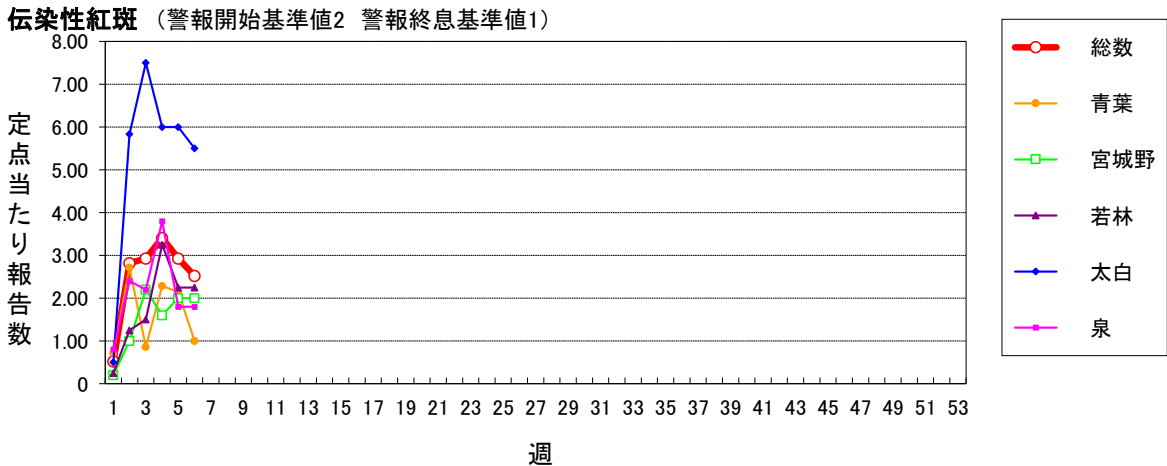
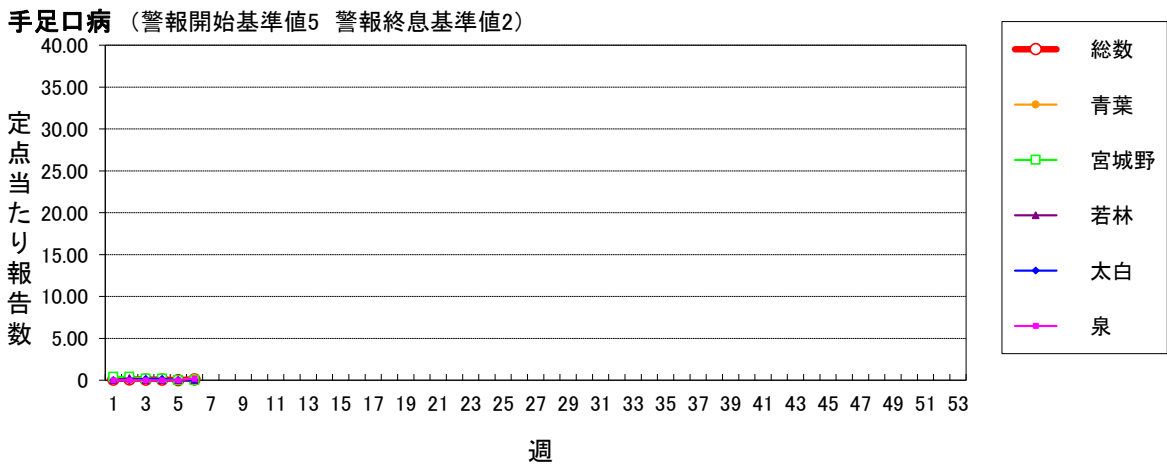
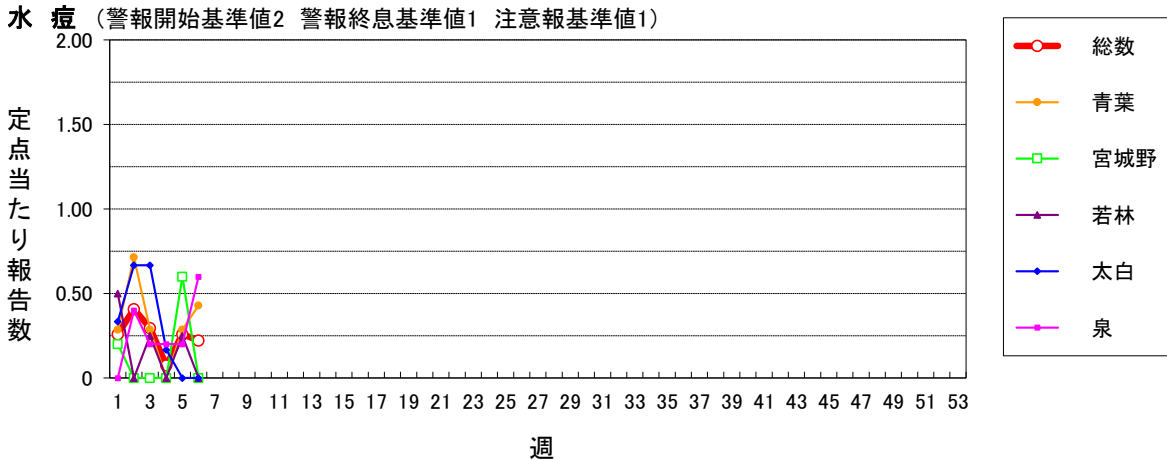


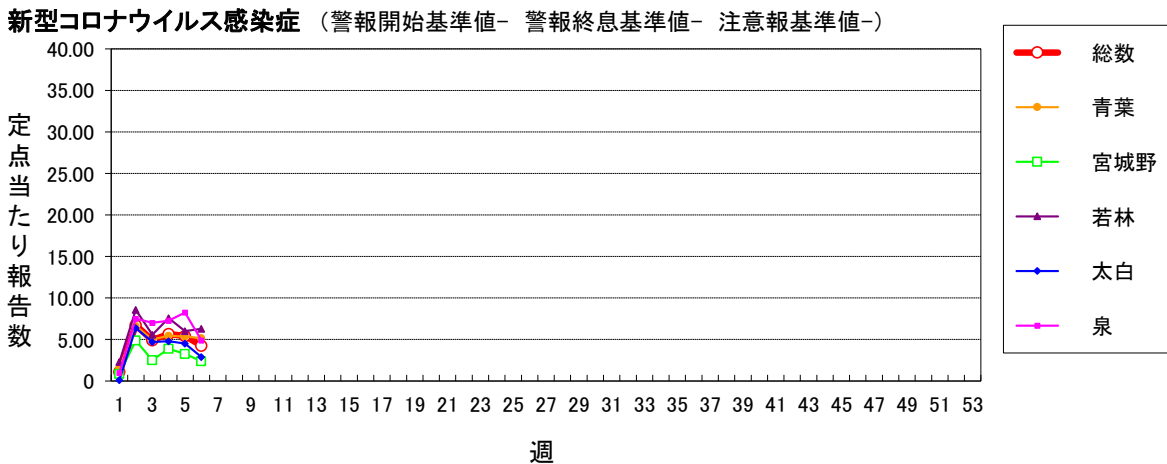
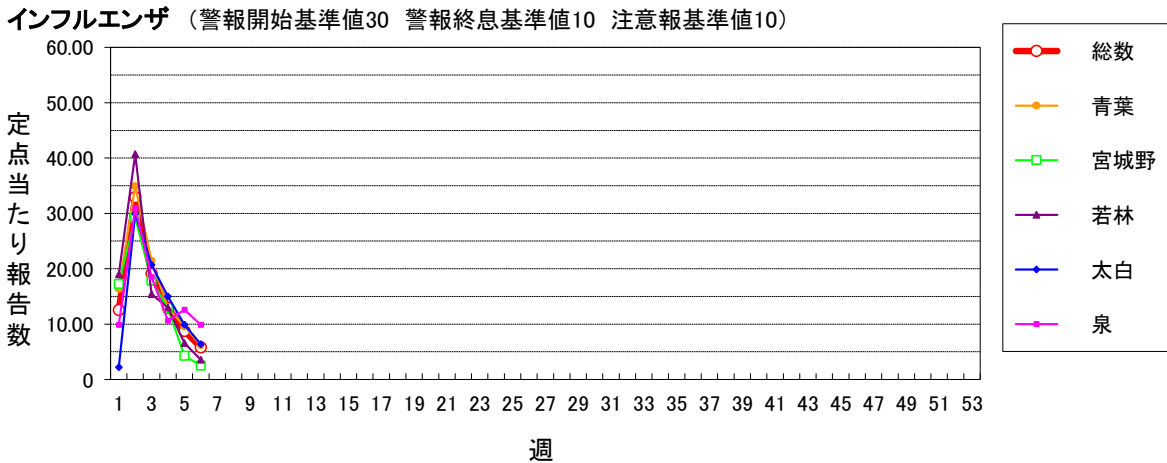
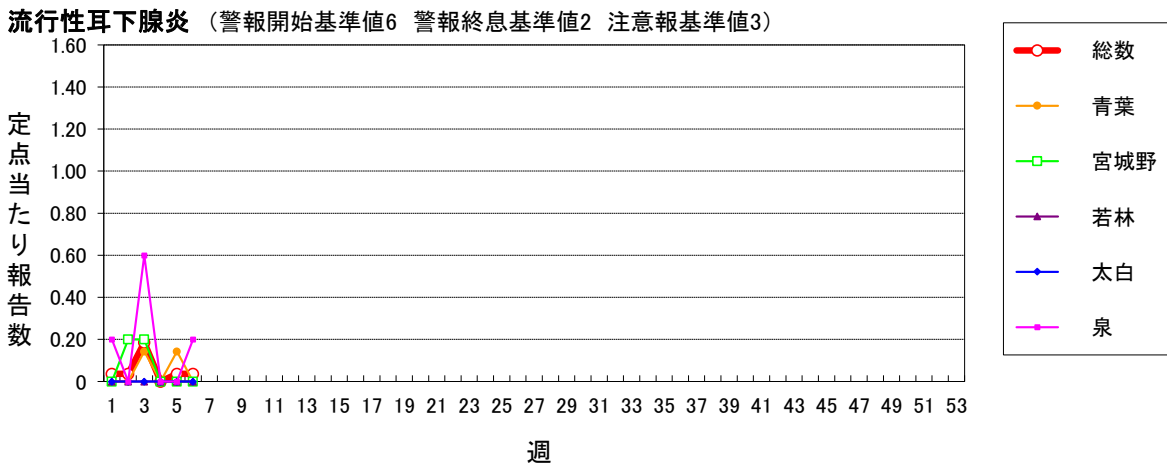
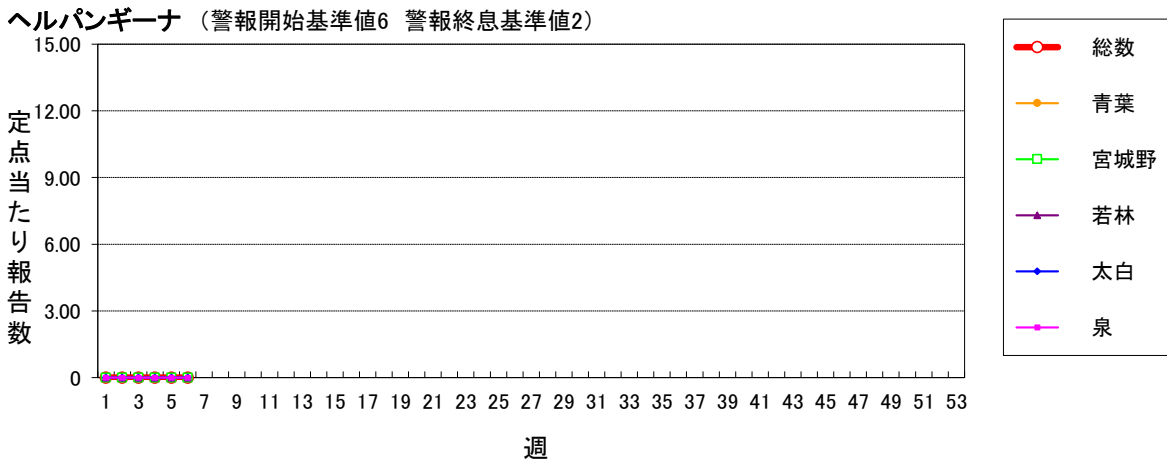
感染性胃腸炎(小児科定点)（警報開始基準値20 警報終息基準値12）



仙台市定点週報告対象疾病 各区分推移(2)

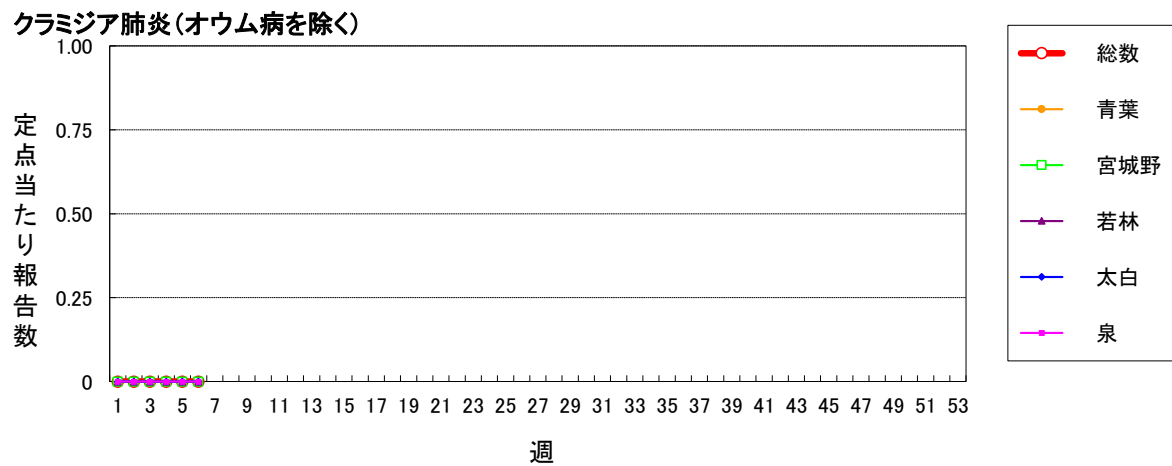
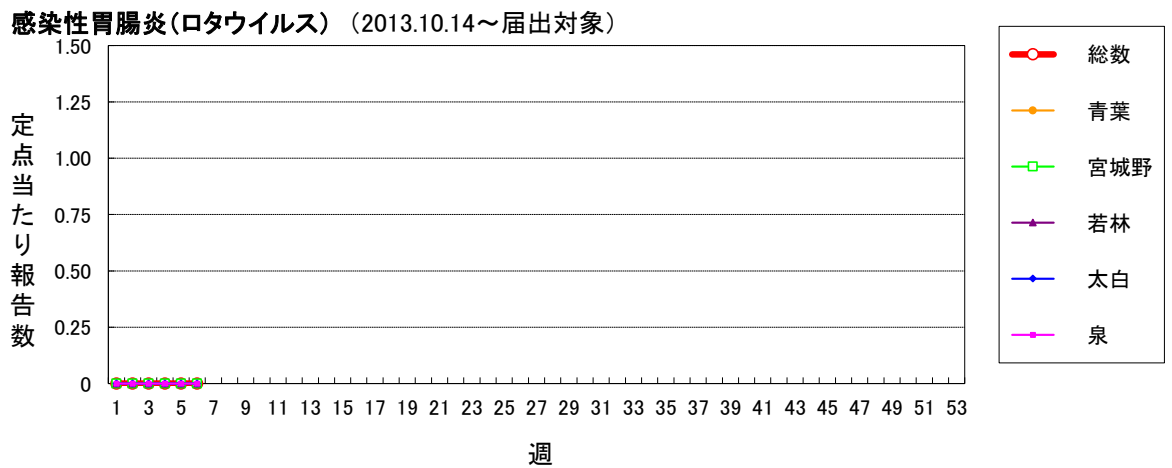
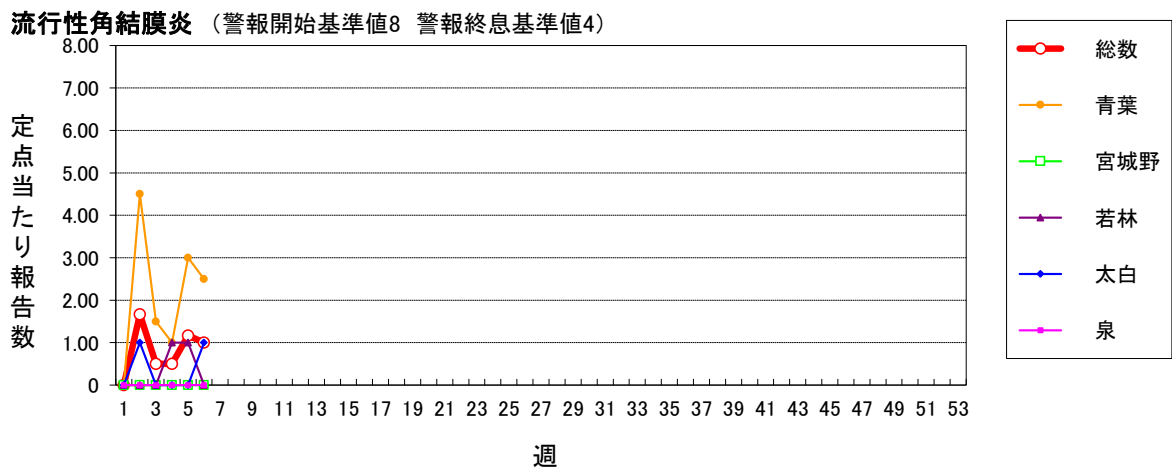
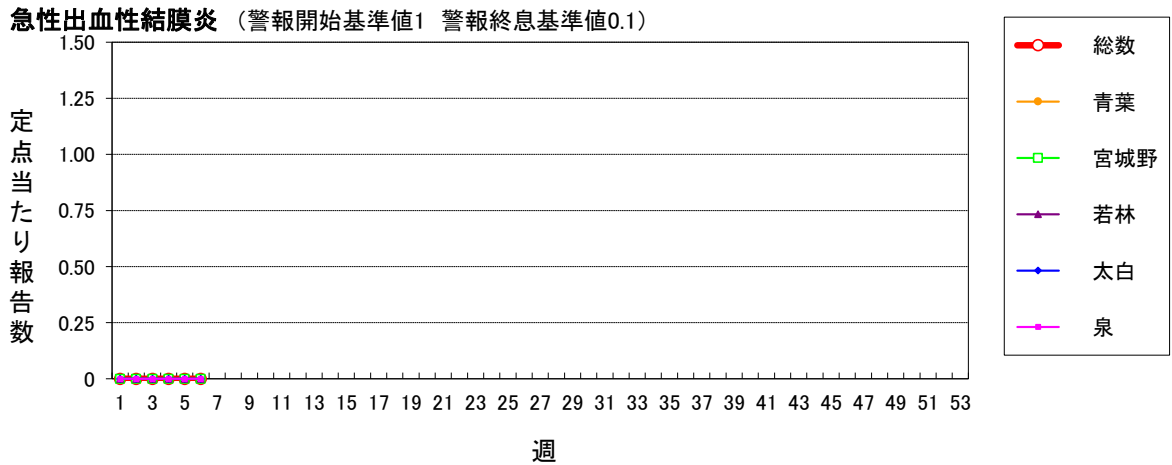
〈2025年 第6週〉



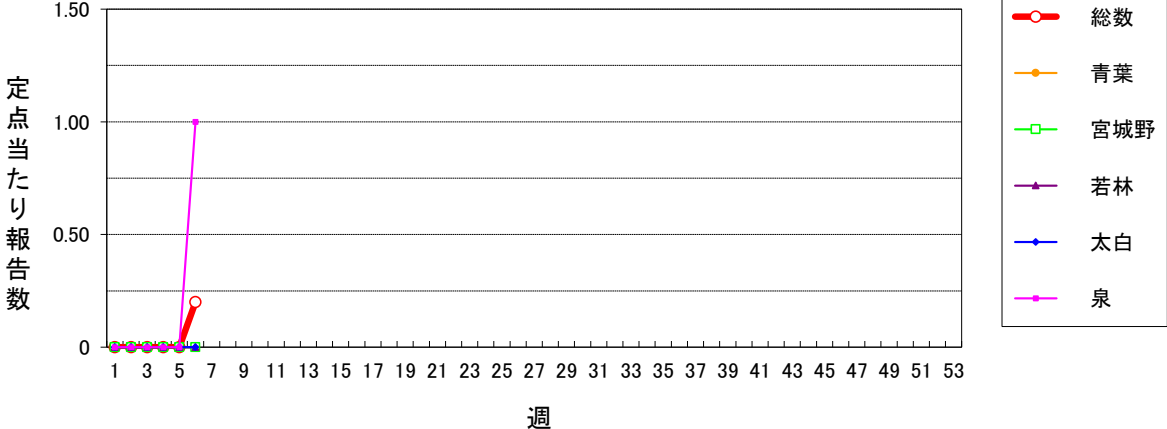


仙台市定点週報告対象疾病 各区分推移(4)

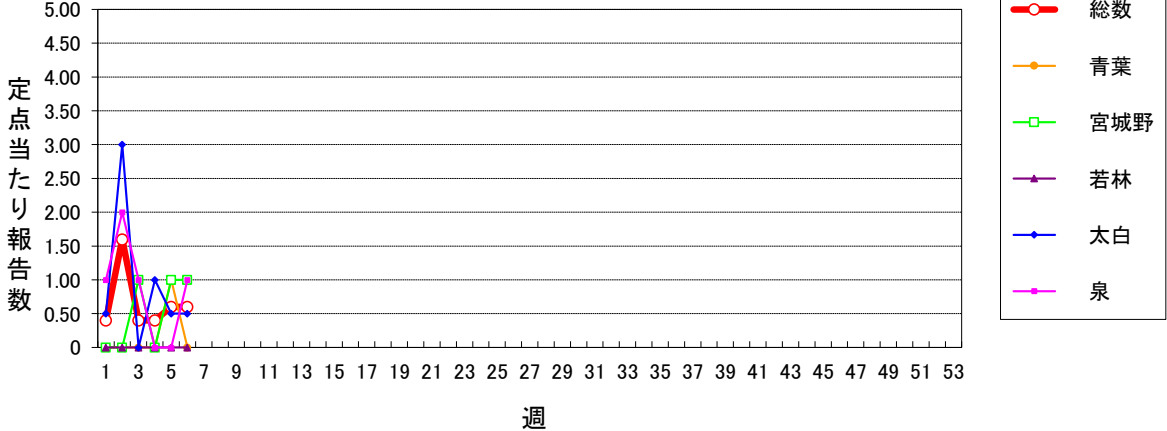
〈2025年 第6週〉



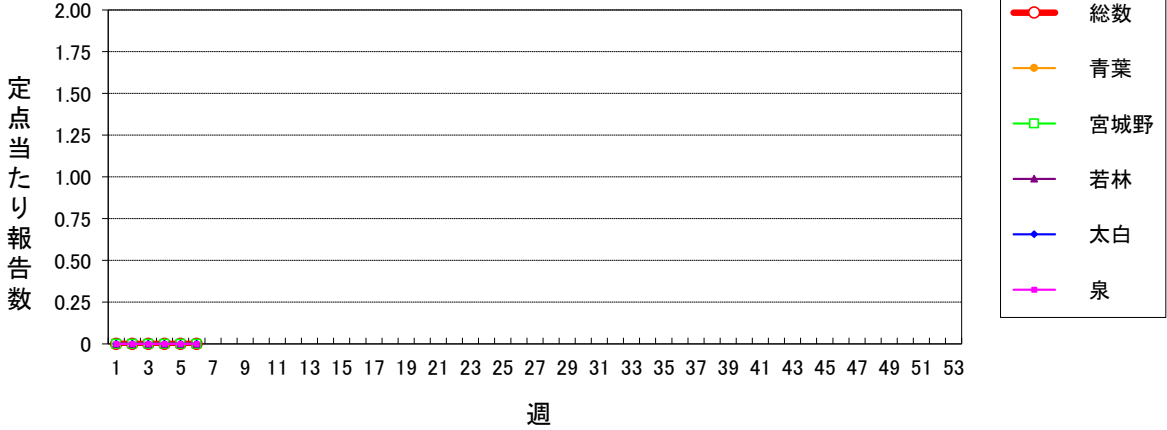
細菌性髄膜炎



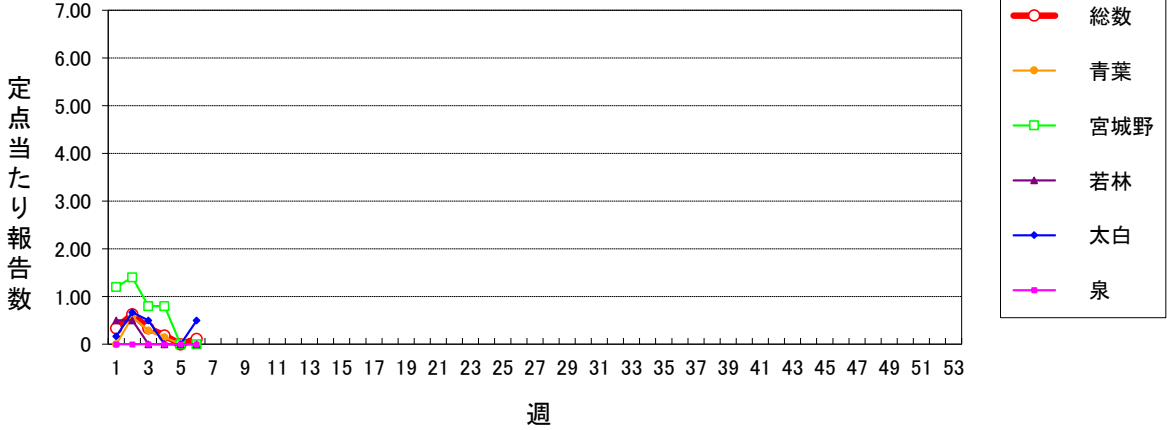
マイコプラズマ肺炎

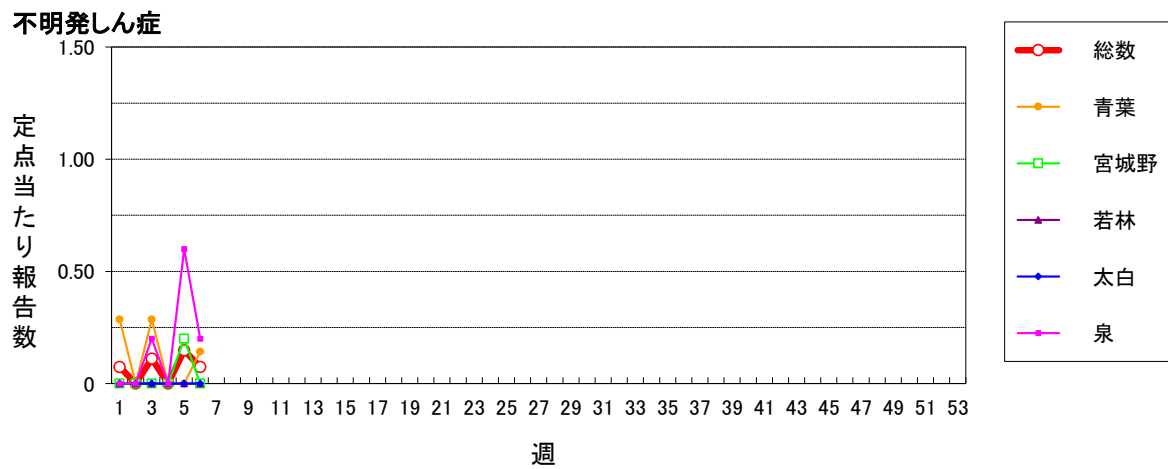
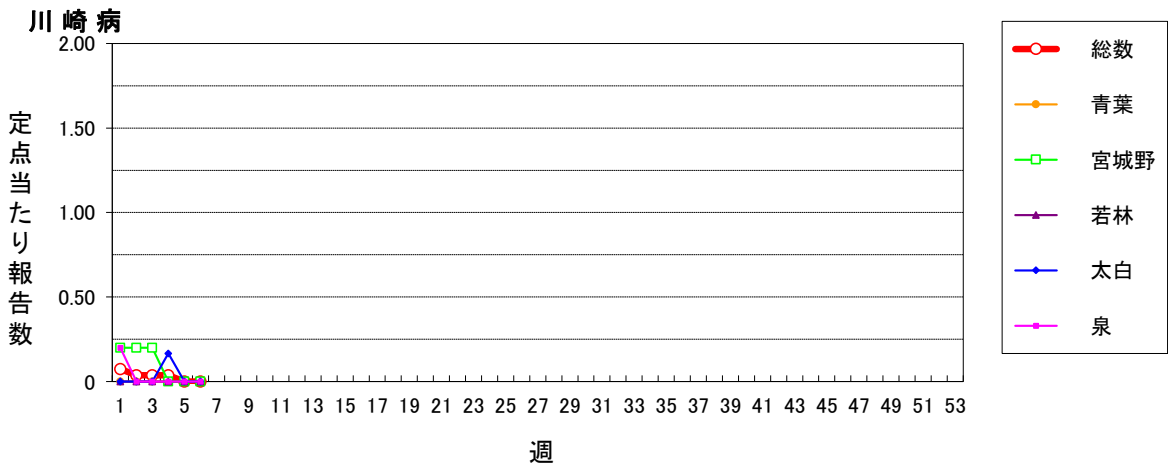


無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎(小児科定点)





2025年仙台市全数報告感染症発生状況

分類	二 類		三 類		四 類							五 類																		
疾患名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹
累計	10	0	4	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2	0	1	2	0	0	0	2	0	12	0	0	0	0	0	0
1週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2週	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
3週	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0
4週	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
5週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
6週	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7週																														
8週																														
9週																														
10週																														
11週																														
12週																														
13週																														
14週																														
15週																														
16週																														
17週																														
18週																														
19週																														
20週																														
21週																														
22週																														
23週																														
24週																														
25週																														
26週																														
27週																														
28週																														
29週																														
30週																														
31週																														
32週																														
33週																														
34週																														
35週																														
36週																														
37週																														
38週																														
39週																														
40週																														
41週																														
42週																														
43週																														
44週																														
45週																														
46週																														
47週																														
48週																														
49週																														
50週																														
51週																														
52週																														

注) 医師の診断日による分類